

今年のGW期間中のJAFロードサービス 一般道路の約4割が「バッテリー上がり」、高速道路の約3割が「タイヤのパンク」

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗 七生）が、大型連休（平成25年4月27日～5月6日まで）に出動したロードサービスの件数は全国で7万2364件（確定値）にのぼりました。依頼内容別にみると、一般道路からの依頼では「バッテリー上がり」が最も多く2万6916件（構成比39.34%）、高速道路からの依頼では「タイヤのパンク」が1122件（構成比28.45%）で最も多い理由でした。

JAFでは、お出かけ前の車両チェックで避けられるトラブルが多いことから、引続きドライバーに注意を呼び掛けています。

■平成25年度 GW(4月27日～5月6日)のロードサービス実施件数 <<四輪車+二輪車>>

【全国合計 確定値】

	日付	4月				5月						合計
		27日	28日	29日	30日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
25年度	一般道	7,573	7,530	7,005	6,009	5,725	6,309	7,487	7,106	7,126	6,550	68,420
	高速道	392	447	389	243	289	309	560	457	455	403	3,944
	計	7,965	7,977	7,394	6,252	6,014	6,618	8,047	7,563	7,581	6,953	72,364

■JAFロードサービス主な出動理由TOP10

一般道路

順位	出動理由	件数	構成比
1	過放電バッテリー	26,916	39.34
2	タイヤのパンク(パースト、エア圧不足含む)	8,480	12.39
3	キー閉じ込み	7,421	10.85
4	落輪(落込含む)	3,962	5.79
5	事故	3,226	4.71
6	破損バッテリー(劣化含む)	2,850	4.17
7	燃料切れ	1,693	2.47
8	スタータモータ	917	1.34
9	ハンドルロック(キー作動機構含む)	774	1.13
10	発電機(充電回路含む)	717	1.05
以上計		56,956	83.24
その他合計		11,464	16.76
総合計		68,420	100.00

高速道路

順位	出動理由	件数	構成比
1	タイヤのパンク(パースト、エア圧不足含む)	1,122	28.45
2	燃料切れ	452	11.46
3	過放電バッテリー	367	9.31
4	事故	318	8.06
5	キー閉じ込み	85	2.16
6	発電機(充電回路含む)	80	2.03
7	オートマチックミッション	65	1.65
8	破損バッテリー(劣化含む)	56	1.42
9	エンジンオイルの不足(補充含む)	46	1.17
10	クラッチ機構(ロッド、ワイヤー含む)	38	0.96
以上計		2,629	66.66
その他合計		1,315	33.34
総合計		3,944	100.00



このニュースリリースのお問い合わせは、
本部広報部 電話 03-3578-4920 へ
お願いします。